

校友会行事

第11期校友会・第5回総会開催

3月23日(水)大宮校総会がさいたま宇宙劇場で開催されました。主な内容は27年度校友会事業報告及び決算報告と28年度議案の採決が行われました。今年度の校友会員は86名となりました。



27年度最後の研修会

本年2月24日(水)桜木公民館で「地形図で読み解く さいたま」の研修会を開催。講師は北大宮校第3期の大前敏保氏、関東地方の地形から利根川と荒川の関係、大宮台地から変化した大宮駅付近の身近な様子など明治から昭和へと年代を追って解り易く説明されました。最後に「徒歩から車社会への変遷は人に優しい都市か」と問われて終わりました。

寄稿コーナー

■よすがとする「施無為」と逢い「栗ぜんざい」の至福が楽しみ 丸岡 弘作郎（2班）

6月、早くも半年が過ぎようとしています。振り返ると今年の10大ニュースが出揃ったような様子でした。シャープ身売り、電力自由化、北朝鮮の動き（ミサイル発射、拉致調査中止）、長期金利マイナス、円高106円、民主・維新が民進へ、日本総人口減少、熊本県2度の震度7、パナマ文書、三菱(自)が日産の傘下に、三菱(自)・スズキ燃費疑惑、都知事も、TPP、5月に真夏日、サミット、米大統領広島訪問など列挙したら後を絶ちません。それでもここまで無事に過ぎてこられたことは幸せなことと思っています。

さて、浅草で有名なのは「雷門」と「浅草寺」。そのお膝元に私の家の菩提寺真宗大谷派「坂東報恩寺」があります。山号は「高龍山」院号は「謝徳院」。東京メトロ稲荷町駅から浅草通りを松が谷一丁目信号で左折徒歩10分くらい。800年の歴史を持つ報恩寺は浅草界隈でも一目置かれる寺院と聞いていますが、そんなお寺の檀家にどうしてなっているのかは定かでは有りません。むかしは浅草本願寺東門内にありましたが文化3年(1806年)3月4日の大火で浅草本願寺と一緒に焼け文化7年に現在の上野に移し、親鸞聖人の高弟性信によって開かれました。山門は屋根瓦が載った門構え本堂は規模が大きく押し出し感ある建物で前面部分の白い柱が印象的です。境内には台東区有形文化財、木造建築の鐘楼の銅鐘があり足元には鬼瓦も展示され結構見応えある寺院と自賛しています。大晦日にはおなじみ百八つの煩惱の数だけ鐘を撞いています。

過日、高尾山の開運スポットの話を送っていました。薬王院の境内に入ると男坂と女坂があります、108段の急勾配の階段が「男坂(右写真・高尾山)」で一歩一歩登るのが開運スポットだそうで「煩惱を踏みしめて克服するという意味がある」と解説していました。高尾山薬王院の貫主は大晦日につく除夜の鐘の数が人間の煩惱の数で、108という数の由来を次のように説明していました。「人間の感覚を司る眼(げん) 耳(じ) 鼻(び) 舌(ぜつ) 身(しん) 意(い) の六つ(これを六根と呼ぶ)が、それぞれに好(気持ちが良い) 悪(不快) 平(どちらでもない) の三種があって $6 \times 3 = 18$ の煩惱となり、これが、また浄(きれい) 染(きたない) の二種に分かれ $18 \times 2 = 36$ の煩惱になり、さらに、過去、現在、未来の三つの時間が関わって $36 \times 3 = 108$ になるという」。そんな法則があるとは知る由も有りませんでした。

今年、春の彼岸参りの時の講話で浅草寺の扁額(へんがく)の話がありました。報恩寺住職曰く「扁額とは門戸や室内に掲げる横に長い額のことですが、浅草寺の本堂にその扁額が天蓋近くに掲げられ『施無為(せむい)』と書かれています。その施無為とは『恐れ無きを施す』と読みます。これは恐れを取り除くという意味で、施無為者(恐れ無きを施す人)ということ浅草寺本尊聖観世音菩薩の観音様のことを意味します。皆さんがお参りする時手を合わせじっと黙祷しますが、是非天蓋に掛けられた扁額に目をやりお参りする事をお勧めします」との話だった。浅草寺に立ち寄り扁額を所見、上を見ながらお参りしてきました。半年無事過ぎたのもその御利益かといま思い返しております。秋の彼岸に再訪したいと考えていますが、もう一つ至福のお目当てがあります浅草舟和の「栗ぜんざい」に逢いたい事です。さて、目途はどちらですかね。



左から《坂東報恩寺》山門、奥に見えるのが本堂 《銅鐘》慶安元年(1648)幕府御用釜師浄甫の作《鬼瓦》高さ2m重さ530kg昭和31年7月落雷に遭い外す 《扁額》深見玄岱筆享保12年(1727)奉納。それぞれ板書から

みんなにリレー

■結婚のエピソード 坂本 啓子 (7班)

旅行が好きな私、あの日はイタリア旅行の前の日だったと思います。突然「会わせたい人がいる」と息子に言われ「帰ってからね」と軽く答えた。紹介されたのは、ALTつまり高校の英語指導助手として来日しているアメリカ人女性でした。予想だにしていなかったので、びっくり仰天！！ 2年ほどの交際後、東京乃木神社で神聖な和風結婚式を挙げ、アメリカンクラブで国際色豊かな披露パーティー。すっかり2人の企画に乗せられて、新郎の親としての挨拶で、まるで檜舞台に立たされた心境でした。その後2人はアメリカに移り、さらに2年間大学院を卒業して今はビジネスマンとして働いています。振り返れば幼少の頃 短期間 英語サークルに通わせたのが原点かな？と想ったりしています。「言葉の壁で疲れない？」息子いわく「面白いよ」私は一瞬固まってしまいました。あれから18年時々出張で顔を見せてくれるし、孫にも会いに行ったり来たりです。異文化に接してみると、発見有り感動ありで楽しい。これからも、お互い信頼と努力、そして思いやりの心を繋いで皆がハッピーでありますように。

(次回は8班 伊藤悦子さんをお願いいたします。)

校友会情報

11期校友会もこの4月から4年目に入り、大宮校協議会と連携して行事計画をし、7月14日(木)山梨県西湖～河口湖方面へのバス旅行、9月15日(木)ゴルフ大会(大宮近辺)、9月21日(水)第2回グラウンドゴルフ大会(三橋総合公園)、9月28日(水)研修会(プラザノース)、10月1日(土)赤い羽根共同募金、10月20日(水)演芸発表会(プラザノース)、11月2日(水)11期の研修会、等々が予定されています。又本日のサロン活動(ハーモニカ演奏の集いなど)も大変盛り上がりそうで、終了後の懇親会も楽しみです。

クラブ活動 報告コーナー

■ゴルフクラブ

11期のゴルフクラブは、昨年の11月にグリーンパークCCでの第3回協議会ゴルフに参加して以来、今年初めてのゴルフを5月9日(月)に行いました。今回は近場の大宮国際カントリーにて、朝7時42分スタートで参加者は4人で行いました。天気が心配されたのですが、1時過ぎに終わったので雨にもあわず楽しいゴルフができました。今年の協議会ゴルフは9月15日に予定されていますので、11期からも大勢参加できればと願っています。



■グラウンドゴルフクラブ

グラウンドゴルフクラブは月2回のペースで西楽園のグラウンドにてプレーを行い、その後西楽園の大広間で成績発表と表彰を行っています。5月19日開催の平成28年度第1回協議会グラウンドゴルフ大会に11期は15名が参加しました。天候にめぐまれ、プレーを楽しみました。11期の皆さんは日頃の練習成果を発揮し、根本さん(4位)と橋本(文)さん(5位)は上位入賞しました。今後も西楽園のグラウンドで活動を行います。興味のある方は8班山口に声をかけてください。適度な運動になります。



■朗読同好会

「朗読クラブ」では4月から「朗読同好会」として活動を始めました。9名と少人数ですが、和気あいあい気心の知れた仲間と、朗読の合間のおしゃべりを楽しんでいます。年齢とともに滑舌が悪くなりますが、声に出して文章を読むことは脳の活性化にも役立つのでは？とささやかな希望を持って練習しています。6月1日に8期、9期の方々と合同発表会を行いました。少しでも先輩方に恥ずかしくない読みが出来る様に日々練習しましたが、結果はいかがでしたでしょうか？

■なんでも体験隊

今年度、第一回目の体験隊は4月8日に新宿に出来た懐かしの「歌声喫茶」に行ってきました。青春時代を思い出すかのように同年代の人たちで満員でした。みんな元気に張り切って昔懐かしい歌を20曲も歌い切りました。どこにそんなエネルギーが溜っていたのかとびっくりです。これからもユニークな体験を計画してゆきます。実施日は偶数月の第2金曜日で、次回は

8月12日(行き先は未定)を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。



■囲碁クラブ

囲碁の世界が面白い。今年3月、人工知能(AI)「アルファ碁」が世界のトッププロを4勝1敗で下し注目された。そして翌4月には井山裕太名人(6冠)が7冠を独占、18戦連勝、グランドスラムと喜ばしい話題が満載。振り返ってわが囲碁クラブの現状は当初の会員9人が体調不良や校友会脱会で会の運営が難しくなった。幸い去年の「さいたまマーチ」の折10期クラブの飯島照夫さんと話し合い合同で行うことが決まり会員数は倍増、何時行っても相手が居る状態が可能に成った。ただ11期と10期会員との碁力差は否めなかった。しかし10期の方々はここ1年「詰碁」から始め「対戦を重ね」碁力が実りつつある。新しく初心者も増え「盤を囲みひと時の悠久を楽しむ囲碁」を満喫している。11期の方で囲碁を始めたい方、今が参加の好機です。ご連絡下さい。2班丸岡まで



手筋の解説と検討

■編集後記

立夏も過ぎ鬱陶しい梅雨の季節となりました。大宮校11期校友会も自主運営に移行して早4年目を向かえました。会員の皆様の御協力によりお陰様で会報「軌跡」14号を発行する事が出来ました。御礼申し上げます。4月から28年度として新しい事業計画の下、盛沢山の計画が有り新役員も決まり、1年間皆様と気持ちも新たに校友会を盛り上げねばと思っていますところ。これからも11期のホームページとメール通信を活用して頂きシニアライフを満喫して頂ければと思います。どうぞ28年度も宜しくお願い致します。

編集責任者・高橋 紀元

編集・発行 シニアユニバーシティ大宮校11期校友会 広報部

ホームページ

<http://senior11omiya.jimdo.com/>

大宮11期で検索

又は

<http://su-omiya-kyougikai.jimdo.com/>

シニア大宮校協議会で検索